

FERRING

PHARMACEUTICALS

フェリング・ファーマシューティカルズ社 欧州委員会(EC)より進行性前立腺癌治療薬「FIRMAGON®」(一般名:デガレリクス(degarelix))の承認取得

新しく承認されたゴナドトロピン放出ホルモン(GnRH)受容体拮抗薬は即効性および長時間効果持続性のテストステロン抑制効果を発揮

本資料は、フェリング社が2月19日(スイス時間)に発表しましたプレスリリースを日本語に(抜粋)翻訳し、再編集したものです。この資料の内容および解釈につきましては原本である英文が優先します。詳細につきましては、フェリング社のウェブサイト(www.ferring.com/en/newsroom/pressreleases)に掲載されておりますオリジナルのプレスリリースをご参照ください。

2009年2月19日 スイス・サンブレ発

フェリング・ファーマシューティカルズ社は、このたび進行性のホルモン依存性前立腺癌の治療薬としてゴナドトロピン放出ホルモン(GnRH)受容体拮抗薬「FIRMAGON®」(一般名:デガレリクス(degarelix))の販売承認を欧州委員会(EC)より取得したことを発表いたしました。

第III相臨床試験の結果、デガレリクスは治験参加者の96%以上においてテストステロン値を3日間以内に顕著に下げることになりました。テストステロンは前立腺癌細胞の生成および増殖に大きく影響しています。

また臨床試験のデータにより、デガレリクスが非常に短時間に、外科的手術(精巣摘出手術)と同程度のレベルまでテストステロン値を抑制する効果が確認されました。

フェリング・ファーマシューティカルズ社のクリニカル&プロダクト・ディベロプメント部門エグゼクティブ・バイス・プレジデントのパスカル・ダングラス博士は次のように述べています。『我々は今回「FIRMAGON®」が承認を受けたことを非常に喜ばしく思っています。この製品は臨床試験において即効性および長時間にわたってテストステロンと前立腺特異抗原の分泌を抑制する効果を示すことに成功しました。我々は「FIRMAGON®」をEU諸国の患者の皆様に対して可能な限り早急に提供ができるよう、各国の当局との連携の下に努力を重ねてまいります。』

「FIRMAGON®」は、今回のECの承認に先立ち、2008年12月に米国食品医薬品局(FDA)による承認を取得しています。